

プロロジス、千葉県市川市において
「プロロジスパーク市川 3」の起工式を挙行
～入居決定済みの大手物流企業関係者などが出席～



「プロロジスパーク市川 3」完成イメージパース

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(日本本社:東京都千代田区丸の内)は、このたび、千葉県市川市の開発地において、マルチテナント型物流施設「プロロジスパーク市川 3」の起工式を執り行いました。着工に先立ち、総床面積の約 50%については、既に大手物流企業と賃貸借契約を締結しています。

起工式には、賃貸契約を締結した大手物流会社の関係者の方々、設計・施工を担当する西松建設株式会社 代表取締役 近藤 晴貞 社長をはじめ関係者の方々、プロロジスからは代表取締役社長 山田 御酒らが参列し、工事の無事と事業の発展を祈願しました。

■開発地

「プロロジスパーク市川 3」の開発地は、東京都心部から 20km 圏内、千葉県市川市の湾岸エリアに位置しています。首都高速湾岸線「千鳥町 IC」に至近(約 5 分)の好立地で、東京都心部へのアクセスに優れ、高速道路を利用した広域配送にも適しています。このため、周辺には e コマースや通販企業を中心に、アパレルや日用雑貨を取り扱う物流施設が多数集積しています。2017 年度内には東京外かく環

状道路「高谷 IC(仮称)」の開通が予定されており、首都圏全域へのさらなるアクセス向上が見込まれます。

また、JR京葉線「市川塩浜」駅から徒歩圏内(約10分)と通勤至便な立地は、豊富な周辺人口とともに、入居企業の雇用確保において大きな強みとなることが期待されます。

市川エリアにおいて「プロロジスパーク市川3」は、常時安定した稼働率を誇る「プロロジスパーク市川1」「プロロジスパーク市川2」に続く、同社3棟目のマルチテナント型施設となります。

■施設計画概要

「プロロジスパーク市川3」は約26,500平方メートル(約8,000坪)の敷地に、延べ床面積約64,400平方メートル(約19,500坪)の4階建てマルチテナント型施設として開発されます。

各階に40フィートコンテナトレーラーが直接乗り入れることができるランプウェイを備え、各階約12,500平方メートル(約3,800坪)でのワンフロアオペレーションが可能。また、24時間365日の操業を想定し、常時有人警備を実施します。

入居企業の事業継続性にも配慮し、緊急地震速報システムや衛星電話の導入に加え、非常用電源の確保を予定しています。庫内を含め施設全体にLED照明を採用するとともに、屋上には1.1メガワットの太陽光発電を設置するなど環境負荷軽減にも取り組みます。

館内には無線LANや有線放送(BGM)を導入したラウンジ、喫煙所などの設置を計画中で、入居企業への「働きやすい環境」の提供をめざしています。

「プロロジスパーク市川3」計画概要

名 称	プロロジスパーク市川3
所 在 地	千葉県市川市塩浜
敷地面積	26,457 m ² (約8,000坪)
延床面積	64,406 m ² (約19,480坪)
構 造	鉄骨造、地上4階建
着 定	2016年8月
竣工予定	2017年12月

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
プロロジス 広報室 担当:古川
TEL:03-6860-9107 / FAX:03-6860-9020
E-mail:sfurukawa@prologis.co.jp